別紙

延着証明発行入力画面イメージ

各社ホームページの延着証明発行サイトを開きます。

下図の画面が出てきますので、ご利用区間、乗車日時を選択し、[検索・発行]ボタンを押下すると、右図のような延着証明書を発行します。





2018年12月19日11時10分 発行

延着証明書

- ◆ご利用区間 広島駅 → 八丁堀
- ◆ご指定日時 2018年12月19日(水)9時00分頃

上記の区間、日時に、当社バスが最大で以下のとおり遅れたことを証明します。 ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

40 分

(バス会社名が入ります)

WEB延着証明書についてのご案内

- ・当延着証明書は、バスが5分以上延着した時に次の区分で発行します。
 5分(実際の遅れ:5分)、10分(6~10分)、15分(11~15分)、20分(16~20分)
 30分(21~30分)、40分(31~40分)、50分(41~50分)、60分以上(51分以上)
- ・当延着証明書は、当社バスの延着のみを証明するものであり、遅延によりお客様に 生じた損害額を賠償することを証明するものではありません。
- ・バスの延着、運休により、予定していた他の交通機関(電車、バス、飛行機等)をご利用できなかった場合でも損害の補償等は一切負担いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・当延着証明書は、お客様がご指定された日時、区間で発生した、当社バスの最大の 遅延時間を証明するものであり、個々のバスの遅延時間を証明するものではありません。また、お客様がご乗車されたことを証明するものではありません。
- ・WEB延着証明書は、営業所、案内所で発行する延着証明書の延着時間と異なる場合 があります。

この延着証明書の内容を無断で転載・複写すること、また体裁を変更するなどしてホームページ等で公開することを固く禁じます。

(バス会社のロゴが入ります)